



Japanese Welfare Society in Australia

Since 1996

HOPE CONNECTION NEWSLETTER No. 84

ホープコネクションニュースレター第84号 発行日 2018年2月1日 発行者 Hope Connection Inc.

** Hope Connection Inc. はビクトリア州政府に登録した非営利・非宗教の福祉団体です **

c/o Mi Care, 40 Grattan St, Prahran VIC 3181 www.hopeconnection.org.au info@hopeconnection.org.au

私たちのIT関連詐欺被害体験記

最近、インターネットに関連した詐欺が増えています。残念ながら、これを確実に防ぐ有効な手立てを提供することは、私たちにはできません。ただ、被害にあった、または会いそうになった経験をお知らせすることで、それらの手口を知り、それが予防につながることを願って、体験談を掲載することにいたしました。

LINE 利用の詐欺(1)

昨年9月末、2～3年ぶりに知人からLINEでメッセージが届きました。「今忙しい？」という一言でした。とても久しぶりなのに挨拶もなく、また、ため口でメッセージをやり取りする間柄でも無かったので、違和感を覚えました。とりあえず、口調を合わせて返信してみると・・・。



いきなり買物を頼まれました。しかも知人は私がオーストラリアに居ることを知っているのに「コンビニで」って？余りにも腑に落ちない点が多いので、私はその知人が人違いで私のところへメッセージを送ってしまったのだと思いました。ところが、その点を指摘しても構わずにもっと具体的に要望を伝えてくるのです。その時、こういった手口の詐欺があること (iTune Card の詐欺例) を以前ネットで読んだことを思い出し、知人のLINEアカウントが何者かに乗っ取られたことを確信したのです。

今回は幸いにもすぐに詐欺に気が付くことが出来ましたが、もしこれが普段から頻繁に遣り取りしている親しい友人のアカウントからの連絡で、偶然にも自分が一時帰国中でコンビニだらけの日本にいたら、ひょっとしたら騙されていたかもしれません。それでもやはり、こういった類の詐欺があること、手口を知っていることが、騙されないための一番の対策だと思います。身近で起こる詐欺が多発しています。皆さんも気を付けてくださいね。

LINE 利用の詐欺(2)

10月のある日、突然「電話番号が変更されました」とラインから連絡が入ってきました。私はしていないので無視しました。その後、私のライン友達数人に、私のアカウントから「今ひま？」と連絡が入り、「電子マネーカードを買ってきてほしい」と言うメッセージが送られたそうです。そのうちの一人は、私からの依頼だと思い、一万円のカードを5枚、合計五万円分を購入し、「買ったよ」と返信しました。すると、「そのカードのスクラッチ部分を削って、写真で送ってください」と言ってきたそうです。私の友達は大変だと思い、削りませんでした。コンビニでは返品が出来なくて困ったと聞きました。

その後、ラインにクレームを送ったところ、中国語で受け付けました？との返事。これでは私のラインはクレーム処理できていないと思い、翌日もう一度クレームを送りなおしました。

IT 利用詐欺(3)

<事の始まり>

テレストラからと言って、「コンピューターの具合はどうか？ 問題はありますか？」という電話がかかった。「問題がある」というと、「どういう問題ですか？」と聞かれた。「メールがすぐ開かなくて長いこと待たされる。時々届かないことがある」と言うと、「それは大した問題ではない。すぐに直せる。\$6をカードで払えば、電話で直し方を教えます」という。同意すると、コンピューターを開かせ、直し方を教えるふりをして、メールアドレス、電話番号、パスワード、クレジットカード番号、銀行のアカウント、住所などの情報を盗む。変だな、と気が付いた時には、すでにこれらの情報は盗まれてしまっている。

<この場合の起こってからの対応策>

- * まずこれ以上情報を盗まれないようにコンピューターの電源を切る。
- * 直ちに銀行、カード会社などに連絡して、マネーの移動を中止するよう依頼。
- * パスワードをすぐに変える。

ユニセフなりすまし？ ペイパル？ クレジットカード？ 詐欺(4)

ある日、銀行から厚みのある郵便物が届きました。開けてみるとクレジットカードの利用明細書です。いつもなら 1, 2 ページでペラペラなのに、なんと 6 ページもあります。然も、身に覚えのない支払いと、USドルやユーロへの両替の連続です。即、銀行へ行き、まずはクレジットカードの無効手続きです。その後、一つ一つチェックして全ての身に覚えのない取引に対しての不服申し立て書にサインです。物凄い数のペイパーワークでした。それから新しいカードの発行をしてもらいました。暫く時間がかかるけれど被害を出来るだけ少なくする努力をしてくれるとの事でした。次のステートメントまでは任せるしかなく、やれやれと帰宅しました。

さて、その 1 ヶ月後、なんと、またしても分厚い 6 ページ、、、ガーンです。ところが、良く見てみると今回は返金の連続です。よくやってくれたなあと感心しながらもまた一つ一つチェックしていくとここでまた二つ、身に覚えのない支払いが、、、ガーン、また即、銀行です。再度のカードの無効化と不服申し立てのうえ新しいカードの発行願いです。でも、この時は最初の時ほどの心配はありません。また、うまく処理されそうなのと格段に数と金額が違うからです。が、その都度カード支払いの手続をしている支払先には、変更願いをしなければなりませんでした。

原因として思い当たるのは、ある日の新聞に掲載されたユニセフへの寄付をしようとそのサイトへ行き、いざ支払いの段になり、本来ならすんなりといくものがその日に限ってうまくいきません。ペイパルとクレジットカードそれぞれをやり直してみても支払いが完了しません。はじめからなりすましサイトだったのか？ 支払いの段階で入り込まれたのかは解りません。が、皆さんも一回で支払いがうまくいかないときは、一旦そのサイトを離れて、新たにやり直された方が宜しいかと思います。その後、ペイパルからは何度も何度も情報の再確認メールが届きますが、それが本物なのか偽者なのかが解らないので無視しつづけています。

編集部より

以上4件は、身近に起きた詐欺事件の例ですが、予防対策は当たり前のようでも、なかなか難しいものです。詐欺師はあの手、この手を使うプロです。知らない人からの電話やメールは相手にならずすぐに切る。I do not understand English. と言えば、たいてい相手から電話を切ります。コンピューターはアンチウィルスでセキュリティーの対策をする。怪しげなメールは開けない。パスワードの管理をしっかりする。クレジットカードの明細をメールに残さない。クレジットカードを悪用されたら、カード会社に報告してキャンセルする。これらは詐欺予防の基本対策で、すでに読者の皆さんは実行されていることと思いますが、それでも、ついっかり、ということが起こりがちです。

Scamwatch (scamwatch.gov.au)には、実際にあった詐欺についての情報がたくさん載っています。是非、参考にしてください。



鈴の会アクティビティ・グループ紹介 ダンス教室 第2木曜日

♪ Let's Dance ♪

今号では鈴の会ダンス教室を紹介させていただきます。

1996年の日本映画「Shall We ダンス？」のヒット以来、日本では社交ダンスブームが巻き起こりました。現在では音楽に合わせて優雅に踊る社交ダンスを楽しむ60代以上の方達も多いとか。ダンスは楽しみながら体を動かして運動不足を解消し、健康で元気なシニアライフを送るのに丁度良く、認知症予防にもなるそうです。

3年前、お茶会に参加されている方がダンスが趣味、教えることもできることがわかり、早速ボランティア教授をお願いして、ダンス教室が始まりました。

当初はダンスなんて初めてという方達が殆どで、複雑なステップを覚えるのが大変、覚えてもすぐに忘れてしまうという声が多く聞かれました。先生の熱心なご指導のもと、何度も同じ基本ステップを繰り返して練習を重ね、三年経った今では皆さん軽やかにステップを踏まれてダンスを楽しまれています。正に「継続は力なり」です。

優雅さとスポーツ性を合わせ持つ社交ダンスの楽しさをぜひ体験して下さい。毎月第2木曜日3時から、初心者上級者が一緒にルンバ、ジルバ、ワルツ、チャチャチャ等を踊って楽しんでいます。

ダンスは男性のリードが無いと踊れないと言われています。男性の皆様大歓迎です。お気軽にご参加下さい。社交ダンス教室メンバー一同、心よりお待ちしております。「Shall We Dance?」



ホープコネクション 運営委員より

遅ればせながら、新年おめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

昨年は、北朝鮮のミサイル発射実験が相次ぎました。それに伴うトランプ大統領と金正恩委員長との言葉の応酬は、あまりにも稚拙で子供のケンカのようなので、現実味が薄れていましたが、その一方で、どちらも常軌を逸したところがあって、まさか、のことが起こりかねない怖さもありました。無事に1年が過ぎほっとしました。

不安の多い世界ですが、ここメルボルンで10年前に発足した核廃絶を訴える国際平和団体 ICAN がノーベル平和賞を受賞したことは、なんといっても明るいニュースです。今は解散していますが、数年前までメルボルンの日本人の平和団体 Japanese for peace は ICAN と連帯して活動をしていました。行く道は果てしなく遠いように見えますが、支援、同意国も増えています。いつの日か実現されることを強く願わずにはいられません。

さて、ここメルボルンの日本人社会ですが、母国日本同様、高齢化が進むにつけ、コミュニティのニーズも変化してきました。それに合わせて発足したエイジドケア鈴の会が、今年で10年を迎えます。幸い、講師のボランティアの方々をはじめ、皆様のご支援に恵まれ、年々、グループ活動が活発になっています。昨年末は、参加者の方からドネーションを頂き、それをもとに盛大な鈴の会の忘年会をいたしました。社交ダンスグループでは、日頃のダンスの成果を披露。書道、絵画、伊勢型紙、手芸も作品を展示して参加者の注目を集めました。これもひとえに皆様のサポート、ボランティアの方々の努力あっての成果です。今年も皆様と一緒に楽しく活動が続けたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

ホープコネクションの活動案内

日本語電話相談の終了

21年間続けてまいりました日本語電話相談は、諸事情により昨年をもって終了し、今年からはメール相談に一本化することになりました。困り事・悩み事などのご相談は、これまで通りEメール info@hopeconnection.org.au にて受け付けておりますのでご利用ください。

シニア・サービス 鈴の会

ホープコネクションでは、毎週木曜日の午後、プラーンにあるコミュニティセンターで、シニアの方々を中心にアクティビティーを催しています。参加資格無し。年齢、性別、国籍、すべて何でも結構。ただ、日本語が話せる方が便利かと…。参加費無料、参加申込の必要ありません。第2週のお茶会では、日本語図書の貸出しもしています。社交ダンスは初心者上級者問わず、特に男性大歓迎です。麻雀教室は第1木曜ですが、それ以外の週にも麻雀同好会が木曜毎に集まって1時半から4時半頃まで自主教室を開いています。今年から囲碁教室(第4週)が始まりました。初心者の手ほどきから、有段者まで歓迎いたします。

第1木曜	書道教室	1:00-3:00	Community Meeting Room
	手芸教室	1:30-3:30	Activity Room / Community Hall
	麻雀教室	3:00-4:30	Community Hall
第2木曜	お茶会	1:00-3:00	Community Meeting Room
	社交ダンス教室	3:00-4:30	Activity Room
第3木曜	伊勢型紙教室	1:00-3:00	Community Meeting Room
	パソコン自習教室	1:00-3:00	Community Hall
第4木曜	囲碁教室	1:30-4:30	Community Meeting Room
	絵画教室	1:30-3:30	Activity Room



MELWAY 58 D5 / 拡大地図 2L H10

場所: **Grattan Gardens Community Centre, 40 Grattan Street, Prahran**

- ☺ トラム 72 番 Stop30 (Prahran Market 前) から徒歩 1 分
- ☺ 電 車 Sandringham Line, Prahran 駅から徒歩 4 分

ご高齢または健康上などの理由で、車の運転や公共交通機関のご利用が困難な方には会場までの送迎をご用意できる場合もありますので事前にメールでお問い合わせください。

Special Thanks to-

庭野平和財団、Good Neighbours Trust Fund、New Hope Foundation、Moshi-Moshi ページ Pty Ltd.、メルボルン在住匿名希望の方、Victorian Multicultural Commission、伝言ネット、ユーカリ出版、Education Logistics、JCV、豪日協会、佐川義人、Timothy McDonald、Michael Morris、洋子マーフィー、NEC、メルボルン日本人会、大隈良譲、Sandra Roeg、SBS 日本語放送、天野行哲、加茂前千代、Christine J. Rodan、吉澤通明、山本和儀、Mark Preston、Stacey Steele、鈴木月子、田村真美、村越庸子、Jennie Rice、City of Stonnington、City of Port Phillip、Kiyomi Campbell、ZZZ、日豪プレス、Maria Palmares、嘉志摩江身子、2006日豪交流年、新保道滄、Leigh Trinh、岩本幸子、入江鈴子、斉藤喜夫、前川由紀子、与那覇麻紀、峰岸夏子、樽井千賀子、永野智子、Mayumi International、古橋和子、ワタダチユキ、水上徹男、根本雅之、森下恵子、励中行、横田仁子、占部英高、稲葉育代、中嶋一憲、スターク章子、伊藤修、浅原由江、南川紗楽、細野祥子、Mrs. K. K.、福島尚彦、石堂裕子、Ethnic Council of Victoria、City of Bayside、山口陽子、中嶋伊予子、桜井多恵子、Andrew Laing

(敬称略・順不同)



ホープコネクションの活動は多くの方々のご支援、ご好意、ご協力に支えられています
誠にありがとうございます